



1次関数 1・1次関数とグラフ

5 1次関数のグラフ(その2)

【No. 11の後で学習 ♣ 補充問題】 (1/1)

グラフ上の点

◇ 《グラフ上の点》 **学力化** → /

♣ 補充演習 ♣ 【 1 】

(1) 次の点で、1次関数 $y = -2x + 1$ のグラフの上にあるものはどれですか。記号で答えなさい。

A(1, -1), B(- $\frac{3}{4}$, $\frac{5}{2}$), C(1.2, 1.4), D(2, 3),

E(-1, 3)

(2) 点(-3, □)が、(1)のグラフ上にあるとすると、□にあてはまる数は何ですか。

(3) 点(a, 3)が、1次関数 $y = 2x - 5$ のグラフ上にあるように a の値を定めなさい。

【考え方】(1) x 座標の値を、式 $y = -2x + 1$ に代入したとき、 y の値が y 座標に一致すれば、その点はグラフの上にあることになる。

(2) 点(-3, □)がこのグラフ上にあるから、 $x = -3$, $y = \square$ を $y = -2x + 1$ に代入しても、等式は成り立つ。

[答 案]

(1) A(式) $y =$

B(式) $y =$

C(式) $y =$

D(式) $y =$

E(式) $y =$

答 _____

(2) (式)

答 □ = _____

(3) (式)

答 a = _____